広報しゃり Shari

2026 10月号 No.998

特集

鮭をつなぐ、町をつなぐ。



TOPIC

お気軽にご利用ください！
EKIBAKOってどんな場所？（P6）

10月から始まります
国民年金保険料の育児免除制度（P14）

お泊まり図書館（みらいキャンパス）

まちの掲示板
折込チラシの
閲覧はこちらから

鮭をつなぐ、町をつなぐ。

斜里町の海と人の暮らしを、長く支えてきたサケ。海も魚も、漁のあり方も変わりゆく今、それでもサケを獲り続ける人たちがいます。受け継いできた仕事への誇り、変化に向き合う知恵、そして次の世代へ残したいもの。二組の漁師を訪ね、サケとともに歩んできた物語をたどります。



海は変えられない、それでも漁師は網を入れる

Profile

知床漁業生産組合 代表理事組合長
野上（のがみ） 英人（ひでと）さん

漁師になることが、当たり前だった

野上さんが漁師になったのは18歳のとき。もっと前から、漁師の仕事は身近にあった。小学校6年生の頃には、祖父が行っていた定置網漁の荷揚げを手伝い、夏休みには番屋へ遊びに行った。同じくらいの年の子どもたちもいて、当時はサケやマスがたくさん獲れていたという。祖父も父も漁師。高校時代にも漁の手伝いをするなど、幼い頃から漁師の仕事を見て育った野上さんにとって、漁師になることは特別な決断というより、自然な流れだった。

18歳で漁師の世界に入り、44年。今とは違う海の姿も記憶に残っている。当時は9月に網を入れてもほとんど獲れず、10月後半になってようやくサケが見え始め、11月にピークを迎える。サケを獲るために、漁の時期ぎりぎりまで船を出していた。今なら網を壊すリスクを考えて出航を見合わせるような時化でも、当時はサケを獲るために海に出ていたという。

「当時は、よく獲れた。網にびっちり入るんだよ。1日に2、3回網揚げに行くこともあった」

海の厳しさも、漁師の仕事も、身近な大人たちの姿から覚えていった。その延長線上に、野上さんの44年の漁師人生がある。

魚も、海も、漁も変わった

40年以上、知床の海で漁を続けてきた野上さんが「一番変わった」と感じるのは、魚種だという。

かつて春の定置網漁で主力だったのはホッケ。ブリはほとんど入らず、たまに獲れれば賄いで食べるような魚だった。それが今では、まとまって獲れるのが当たり前になった。「ブリなんて昔は珍しかった。入ることもなかったのに、今は何トンも獲れる」。近年はフグも多く見られるようになったという。

一方で、かつて当たり前にいた魚は姿を消した。「カラフトマスは完全にいなくなった」。十数年前まで、ルシャの番屋に漁師が泊まり込み、1日に3回網を起こしていた。網いっぱいにカラフトマスが入る光景を知る野上さんにとって、その変化は大きい。「ここ



海のこと、サケ漁のこと。昔を思い出しながら懐かしそうに語る野上さん。



最近入った若い人たちは、その光景を見ていない」と話す。

魚だけでなく、海や漁の風景も変わった。「水温は気温ほど極端に変わっているわけではないかもしれないが、1度変われば魚には大きな影響がある」と野上さんは話す。そして漁の現場では、人力で行っていた作業をショベルやクレーンなどの機械が担うようになった。

魚も、海も、そして漁の方法も。野上さんが長年見てきた知床の漁業は、大きく姿を変えている。

それでも、サケを獲る

変わり続ける海の中で、それでも野上さんたちはサケを獲り続ける。サケは町全体の水揚げの約9割を占め、長くこの町の漁業を支えてきた魚だ。かつてはホタテ養殖にも挑戦したが、ウトロ沖は水深が深く、面積も限られるため採算が取れず20年以上前に撤退したという。海の変化に合わせて漁のあり方が変わっても、サケは今も漁師たちの仕事の中心にある。

一方で、サケを獲り続けるには、サケが帰ってこられる環境を守ることも欠かせない。サケは川で生まれ、海で数年間過ごした後、生まれた川へ戻って産卵する。そこで遡上するサケが少ないときには、定置網の一部を一時的に揚げ、川へ上りやすくする取り組みが行われている。

また、漁獲金額の一部をふ化放流費用として負担する取り組みも続けている。

「海は変えられない。やることをやって網を入れるしかない。これからのことは魚にきかんとわからん」

海の変化を受け止めながら、できることをする。獲ることと、帰ってこられる環境を守ること。その両方を考えながら野上さんは漁を続けている。

サケが獲れる海を、次の世代へ

「漁師がかっこいいと思ったことはない」と飾らずに、どこか照れくさそうに話す野上さん。しかし、漁師として仕事を覚える中で「できる人だな」と感じる先輩がいた。魚を揚げるときの手さばきや操船を見ながら、自分の技術を磨いていった。

「この人の仕事がかっこいいと思ったら、そういう人にばかりついていた」

今は若い漁師に「聞いた方が早いぞ」と声をかける。自分が先輩の仕事を見て、聞いて、覚えてきたからこそ、今度は若い世代の背中を押す。

野上さんにとって、サケ漁を続けることは仕事を続けることそのものでもある。

「サケ漁やめるときは漁師をやめるとき。でも若いやつらがいるからやめられない」

その言葉には、自分のためだけではなく、若い人たちに漁師の仕事をつないでいきたいという思いが込められている。サケを獲る人がいて、サケが帰ってくる海がある。そして、次の世代も漁師として働ける。

「サケが獲れる環境を残したい」

44年、海と向き合ってきた野上さんは、そのために今できることを続けている。



漁の安全と大漁を願い、漁師たちを見守る神棚。

水産 Information　「知床鮭」のロゴができました！

知床半島周辺でとれたサケに使用いただけるロゴマークができました。知床のサケの価値を高めるために作成したもので、斜里町・羅臼町・標津町でご希望の方にデータ配布しています（使用自体は無料です）。詳細については水産係までお問合せください。

問 水産林務課 水産係 ☎0152-26-8374

知床鮭
知床鮭

ロゴマークの一例

活用いただける使用例



知床鮭を使った商品のパッケージ



知床鮭を使った食事のメニュー表



店内で着るスタッフTシャツ

※無料のPR物であればOK



つながった漁師の仕事を、その先へ

Profile

斜里第一漁協青年部 部長
有限会社豊慶漁業部
馬場 康輔（ばば こうすけ）さん（左）

有限会社豊慶漁業部
代表取締役
馬場 勝義（ばば かつよし）さん（右）

漁師になった理由は、それぞれ違う

同じ海で働く父・勝義さんと息子・康輔さん。けれど、漁師になるまでの道のりは、それぞれ違った。勝義さんが漁師になるきっかけは、高校1年生のときに漁師である父親を病気で亡くしたことだった。

「親父が亡くなった時点で、俺の就職先が決まったような部分もある」

そう語る勝義さんだが、子どもの頃から漁師の仕事を身近に感じていて「漁師になるのもありかな」と漠然と考えていたという。

一方、康輔さんは高校3年生の夏頃まで進学を考えていた。父である勝義さんからは、「大学行くなら漁師はさせない」と言われていた。漁師になるなら、仕事を覚えるのが早い若いうちがいいという考えからだ。そして康輔さんは夏期講習をきっかけに進路を考え直し、「じゃあ漁師やろう」という感覚で漁師の道を選んだ。

親子でも、漁師という仕事との接点は違っていた。勝義さんの子ども時代には、夏になると父親の番屋へ行って遊ぶことがあった。時代が変わり安全面への配慮から、康輔さんの頃には子どもが番屋に行くことはなくなったという。

身近に仕事を見て育った父と、仕事との接点がほとんどなかった息子。それぞれの道のりを経て、二人は今、同じ海で働いている。

同じ海で働く、親子

親子で同じ仕事をしているからこそ、職場では同じ場所で作業しないように意識して距離を置いている。仕事上の指示も、基本的にほかの先輩が出す。親子だからこそ、仕事では「親子」ではなく、それぞれ一人の漁師として向き合う。その距離感が、康輔さんにとって働きやすさにもつながっている。

そもそも、二人は性格も違う。互いの違いを尋ねると、康輔さんは「俺は割とおおざっぱな性格。親父は意外と細かいから、そこは全然違う。あと器用さも」と話す。すると勝義さんがすかさず、「A型とO型の違いだよ」と笑った。

そんな二人が大切にしているのが、安全への意識だ。漁師の仕事には常に



「俺が30代のころは、ほかの漁師とよく喧嘩してたな」と笑う勝義さん。対照的に、今年30歳の康輔さんは穏やかな雰囲気。



たまに後ろ姿を間違えられるくらい似てきた、親子の背中。

危険が伴う。勝義さんは若い頃に船から落ちそうになったところを先輩漁師に掴まれ、怒鳴られた経験を振り返る。

「漁師って口悪いってよくいうでしょ？　あれは危ないからなんだよね。若い頃はなんでそんなに怒るんだ？と思ったときもあった。今ならわかるけどね」

厳しく聞こえても、そこには相手を守るための理由がある。仕事の持ち場も性格も違う二人だけれど、安全を大切にする思いは同じだ。

変わる海に、漁師も変わる

「変わったことしかない」

漁師として30年以上海を見てきた勝義さんは、サケ漁を取り巻く環境の変化をそう表現する。康輔さんも漁師になってから海を見てきた中で、網に入る魚の顔ぶれが変わったと感じているという。

「最近はブリやマグロなど、これまで見られなかった魚が網に入るようになった」

これまでの経験だけでは先を読めない。そんな海の変化に向き合うため、漁師の仕事にも新しい工夫を取り入れている。獲った魚を自分たちで加工・販売したり、サケを活締めにして品質を高めたり。

目指すのは、単純に漁獲量を増やすことではない。

「量が少なくなった魚の一匹一匹の価値を上げたい」

海が変われば、漁師の仕事も変わる。これまでのやり方を守るだけではなく、新しい方法を試しながら、漁師としてこれからも海と向き合っていく。

サケを、次の世代につなぐ

漁師が使う道具のひとつにマキリというものがある。網やロープを切るための刃物で、船上では必ず腰に下げる。このマキリの鞘、勝義さんは18歳から同じものを使っているという。父親が亡くなった後に家で見つけた手作りのもの。今も壊れることなく、勝義さんの腰にある。船上で肌身離さず持つマキリを守る鞘は、まるでお守りのような存在だ。

父から仕事を受け継ぎ、長く海と向き合ってきた勝義さんはこれからのサケ漁についてこう話す。

「最近思うのは、森とか川が大事なんじゃないかって。サケの遡上がよくないこともあるし、回り回って影響しているかもって思うんだよね。川なら、漁師の自分らになんかできることがまだあるんじゃないかって。本当に川が原因かどうかわかんないし、何ができるかはまだわからないけどね」

漁師として10年を歩んできた康輔さん。漁師の仕事は毎年同じことを繰り返す。けれど、その作業は一年に一度。10年かけて、ようやく仕事を覚えてきたという。

「後輩に聞かれたときになんでもすぐ答えられる漁師になりたいかな」

頼られたときに応えられる漁師へ。一年に一度の作業を積み重ねながら、康輔さんもまた、次の世代へつながる仕事を身につけている。


勝義さんが父から受け継いだマキリの鞘。

水産 Information　今年も「知床鮭ウィーク」開催！



今年も10月1日㈭～10日㈯の10日間で知床鮭ウィークを開催します。期間中は町内の食堂やレストランで知床鮭のメニューが登場！ウトロ鮭テラスではサケの水揚げが見学できます。ペレケ川や斜里川など身近な場所でもサケの遡上を見ることができるので、「鮭、日本一のまち」で秋鮭シーズンを楽しみましょう！

※サケの遡上を見学する際は、ヒグマや車に注意のうえ、安全に見学しましょう。

詳細はこちら

EKIBAKOって、どんな場所？

JR 知床斜里駅内にある多目的スペース「EKIBAKO」は、
町民のみなさんの交流や活動の場として利用できる施設です。











これからさらに充実していくEKIBAKOですが、

現在はこんなかたちで使われています！



「JR 知床斜里駅開業 100 周年記念祭」のイベントで、映画を上映しました。



DJ イベントの様子。プロジェクターやワイヤレススピーカーの貸し出しも行っています。



知床斜里に訪れた方が寄せてくださるメッセージツリー。



知床斜里駅から歩いてまわれる飲食店や施設、おすすめのビュースポットなどを紹介する斜里町まちあるきマップ。





Message Tree
for future visitors

今年３月に設置されたメッセージツリー。次に知床斜里を訪れる人へ、おすすめの景色やお店、心に残った体験などのメッセージを教えてください！ と設置したところ、さまざまな国、年齢の方々から多くのメッセージが寄せられ、ミズナラをイメージした木はあっというまに温かい思い出で茂りました。みなさんもぜひ見に行ってみてください！

和歌山から来られた方は車窓からの北海道らしい景色にわくわくされた様子。

36時間では足りず数週間いたかった！と書いてくださったハワイの方。

いい汽車旅になりますように！

オホーツクの旅を満喫されている様子がとても伝わってくる奈良の方のメッセージ。

屋久島から斜里まで旅をされているスペインの方からのメッセージも！

香港から来られた方が描いてくださった夜の景色。

34回目！すごい！東京の方より。

＼ お気軽にEKIBAKOをご利用ください ／

ワークショップや展示会、サークル活動、ミニイベント、交流会など、さまざまな用途で利用できます。駅を利用する観光客との交流や情報発信の場としてもおすすめです。ぜひお気軽にご利用ください。

▼施設概要

利用時間　7:00 ～ 21:00 まで

使用料　１時間 800 円（１時間単位）※使用料には減免規定あり

貸出物品　プロジェクターやワイヤレススピーカー（事前申込制）

詳細はこちら

▼申込方法

利用には使用許可申請書の提出が必要です。詳しい利用方法や申請書は上記二次元コードから町ホームページをご覧いただくか、問合せ先にご連絡ください。



問 商工観光課 観光係 ☎ 0152-26-8375

広報しゃり特別企画

みなさんの写真を募集します！

毎年恒例！１月号の表紙に笑顔を募集！

あなたの撮ったステキな笑顔の写真が「広報しゃり１月号」のカラー表紙になります。投稿いただく写真はできる限り掲載します。また、年齢制限はありません。みんなの笑顔の写真で新年を飾る表紙をつくりましょう。

▼応募方法

笑顔の写真を下記応募フォームより投稿してください。
（政策推進課 魅力創造係へ持参することも可能です）

▼応募作品テーマ

「笑顔」の写真（本人やご家族、ご友人などの笑顔の写真）

▼応募期間

11 月 24 日㈪まで

▼応募条件

被写体が斜里町在住の方であること

▼注意点

応募フォーム



過去の１月号表紙

- 写っている人の承諾を得てご応募ください。
- 応募者１名で複数名の写真を応募できますが、写真は 被写体１名ずつ撮影したものを投稿してください。
- 掲載は被写体１名につき１枠限りです。
- 不適切であると思われる写真は掲載しない場合があります。特殊効果や文字挿入など画像を加工した作品も掲載できません。
- 応募多数の場合は、表紙以外の掲載（モノクロ）となる可能性があります。

広報しゃり1,000号特別企画

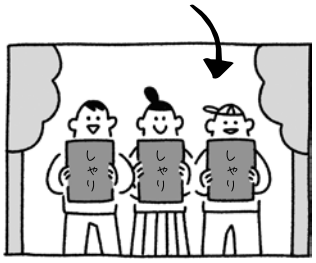
「広報しゃり」を持ったみなさんの写真を募集！

70 年前の昭和 33 年（1956 年）６月５日に創刊号が発行されました。その広報しゃりが令和８年 12 月号で 1,000 号を迎えます！ 1,000 号をお祝いして、これまでの広報を持った皆さんの写真を募集します。

▼応募方法

広報しゃりを持った写真を右記応募フォームより投稿してください。
（政策推進課 魅力創造係へ持参することも可能です）

「広報しゃり」は、どの号でも大丈夫！
最新号は役場入口にあります◎



写真のイメージ

▼応募作品テーマ

「広報しゃりと笑顔」の写真（本人やご家族、ご友人などの笑顔の写真）

▼応募期間

10 月 25 日㈯まで

▼応募条件

被写体が斜里町在住の方であること。
被写体全員が「広報しゃり」を持っていること。

応募フォーム

▼注意点

- 応募者１名で複数名の写真を応募できますが、写っている人の承諾を得てご応募ください。
- 写っている皆さん１人１人が「広報しゃり」をお持ちください。広報しゃりをお持ちでない場合、掲載しない場合があります。
- 不適切であると思われる写真は掲載しない場合があります。特殊効果や文字挿入など画像を加工した作品も掲載できません。
- 応募多数の場合は、広報しゃりに掲載されない場合があります。
- 今回応募いただいた写真については、町公式ＳＮＳやホームページ、その他町発信の広報に使用される場合がありますのでご了承ください。

里親になりませんか？

「里親」とは、様々な事情により家庭で暮らせなくなった子どもたちを、自分の家庭に迎え入れて、愛情とまごころをこめて養育してくださる方のことをいいます。

北見児童相談所では、「虐待」「傷病」「離婚」など様々な理由により家庭で生活できない子どもの相談があとを絶ちません。現在、オホーツク管内には約 50 組の里親さんがおり、約 30 名の子どもたちが里親家庭で生活しています。

里親は、特別な方だけがなれるイメージをお持ちの方もいるようですが、特別な資格などは必要ではなく、実際にはどこにでもいる普通のご家庭のお父さん、お母さんたちです。

里親には次の４つの種類があり、「養子縁組をしたい」、「祖父母が孫を育てている」など事情に応じた区分もあります。

養育里親

保護者が引き取れるまで、又は児童が自立して社会に出るまでの間養育する里親。
委託期間は、数年から十数年の場合もありますが、数日、数週間、数ヶ月の短期間だけお願いすることもあります。

専門里親

一定要件を満たした養育里親等が研修を受講して登録し、被虐待児・非行児・障がい児を養育する里親です。

養子縁組里親

養子縁組を前提とする里親です。

親族里親

両親の死亡・行方不明等、特別な事情で養育できない児童を、祖父母や兄弟姉妹が里親として養育するものです。

オホーツク管内では、子どもの年令や里親さんとの相性なども考慮して委託先を決めるため、管内各地に里親さんが増えていくことが望まれます。

ぜひ、里親として登録いただき、家庭に恵まれない子どもたちの養育を担っていただければと思います。

里親を希望される方、里親制度についてもう少し知りたい方は、担当者からご説明させていただきます。また、町内会やサークル活動のお仲間で里親制度のことを聞いてみたいという場合も、担当者がお伺いしてお話しさせていただくことも可能ですので、お気軽にご連絡ください。

▼問合せ先

北海道北見児童相談所地域支援課（北見市東陵町 36 番地３）
電話：0157-24-3498

10月の診療表

国保病院からお知らせ

問 国保病院　☎0152-23-2102

【受付時間】　救急搬送があった場合、外来の待ち時間が延びることが想定されますので、あらかじめご了承ください。

[午前] 8:30～11:00
[午後] 13:30～16:00

	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内　科	渡部		竹内 27日:代診(森)	渡部	森	休診	渡部	森	森	
総合診療 (内科・外科)		竹内 26日:代診(土田)		土田	土田			竹内		土田
整形外科	森下		森下				森下 15日:休診		森下	
小児科	旭川医大		旭川医大	予防接種のみ			旭川医大		旭川医大 (～14:00まで)	
産婦人科	加藤医師(出張医)　15日㈭午前・午後/16日㈮午前 中西医師(出張医)　26日㈪午前・午後/27日㈫午前									
皮膚科	冲永医師(出張医)　5日㈪午前・午後									
認知症外来 (要予約)	松野医師(出張医)　26日㈰ 午後 脳卒中後のフォローや頭痛外来、認知症外来など、脳神経外科が専門です。 森雅宏医師(出張医)　9日㈮午前・午後/23日㈮午前・午後 心療内科、認知症外来など精神科が専門となります。完全予約制です。									
内視鏡検査 (要予約)	渡部医師・竹内医師　毎週水曜日 助川医師(出張医)　16日(金)午前・午後									

専門外来

糖尿病 フットケア外来	第2・4週金曜日/13:30～15:30	ストーマ外来	第1・3週火曜日/13:30～15:30
禁煙外来	全国的に禁煙補助薬の供給が難しい状況にあるため、当面の間、休診いたします。		

「巻き爪」の治療を始めました！ ― 痛いの我慢していませんか？

　このたび、自由診療（保険適用外）による巻き爪治療を開始しました。専用の器具を用いて爪の形を整え、痛みの軽減や症状の改善を目指します。

「巻き爪」とは？

巻き爪は、爪の端が皮膚に食い込み、痛みや炎症を引き起こす症状です。
歩行時の痛みや靴を履いた際の違和感に悩まされる方も少なくありません。

例えばこんな症状

- 爪が皮膚や肉に食い込んで痛い
- 歩くと痛みがある
- 靴を履くのがつらい
- 巻き爪を繰り返している



診察日程	毎週水曜日　午前 総合診療を受診してください。 矯正器の装着には、爪の長さが２㎜以上必要です。
初回	サイズを合わせて「巻き爪矯正器」を装着します。 「爪を柔らかくする」塗り薬を湿布します。（24時間以上）
装着から １日後～２日後	爪を洗浄します。 （矯正器が外れないように看護師が行います。） このあとは矯正器を装着したままの生活となります。 
約１か月後	矯正具合により、矯正器を外すか、さらに１か月矯正するかを確認します。
治療費	約12,500円 ※初診で爪１枚の場合。 ※爪洗浄や経過確認は診察料が別途発生します。

分からないこと等がございましたら、受診前にご相談ください。

10月の子育てカレンダー

子育て支援センターHP　児童館HP

＼のびのび／ 子育て支援センター ☎0152-23-5355

イベント	場　所	日　程　等	時　間
開放日 お子さんと保護者の方が一緒に自由に遊ぶことができます。	子育て支援センター	毎週 月曜日・木曜日（祝日除く） 2日㈮、6日㈫、13日㈫、16日㈮、20日㈫、27日㈫、30日㈮	9:30～11:30
		平日（祝日、26日除く）	13:00～16:30
		26日㈰	15:00～16:30
遊びの広場 ふれあい遊び・絵本の読み聞かせ・自由遊びを楽しみます。	子育て支援センター	**ぴよぴよ・0～1歳未満・妊婦さん** 14日㈬ 26日㈰	10:00～11:30 13:00～15:00
		てくてく・1歳～就学前 7日㈬、21日㈬	10:00～11:30
	斜里町漁村センター（ウトロ）	**にこにこ・0歳～就学前** 14日㈬、28日㈬	10:00～11:30
土曜開放日 お子さんと保護者の方が一緒に自由に遊ぶことができます。	双葉保育園	3日㈯ ※今月は双葉保育園の一室を借りて遊びます。	10:00～11:30
ぽかぽかサロン 百歳体操の参加者の方との交流の場です。	子育て支援センター	5日㈰	11:00～11:30 （※開放は9:30～）
児童館であそぼう 子育て支援センター職員が出向きます。	児童館あそぼっくる	9日㈮	10:00～11:30
歯とごはんのなんでも相談 お子さんを遊ばせながら、歯科衛生士や栄養士にゆっくり相談ができます。	子育て支援センター	ごはん…8日㈭ 歯……15日㈭ ※今月はそれぞれ別日になります。	10:30～11:30 （※開放は9:30～）
ミニ図書館 図書館職員による絵本や紙芝居の読み聞かせ、本の貸出があります。	子育て支援センター	16日㈮	10:30～11:30 （※開放は9:30～）
マタニティ講座　※要申込 「巡る・整う・愛しむマタニティ陰陽ヨガ」 ～ママと赤ちゃんの体質別優しいセルフケア～	ぽると21検診室	17日㈯	10:00～11:30
どんぐり会 7ヵ月未満のお子さんと保護者の交流の場です。	子育て支援センター	23日㈮	10:00～11:30

＼わくわく／ あそぼっくる（児童館） ☎0152-23-5245

イベント	条件等	日　程	時　間
ホビークラブ 8月29日のキッズフェスで作ったペットボトルキャップキーホルダーをつくります。**【申込締切：10月6日㈫】**	対象：小学生以上	7日㈬	14:00～16:00
ボードゲームクラブ　10月はお休みです。	－	－	－
百人一首クラブ / ピックルボール 北海道遺産「下の句かるた」で大人も子どもも一緒にあそぼう♪	対象：小学生以上	17日㈯	13:30～15:00

【保護者の方へおねがい】

- 就学前のお子さんは必ず保護者など大人と一緒に来館し館内ではお子さんからなるべく離れないようにしてください。
- **児童館の利用にあたっては、利用登録をお願いします。右記二次元コードの登録フォームから手続きできます。**
- 児童館で遊ぶときは**児童館のきまりやマナーを守るよう**ご家庭でもよくお話しください。
- 小学生は学校から一度自宅に帰ってから来館してください（スクールバス利用の児童はご相談ください）。
- 開館時間・開館方法が変更になる場合は、町公式LINEまたはほっとメールしゃりでお知らせします。

【児童・生徒のスマートフォンなど電子機器使用について】

- **児童館で使用することはできません。**小学生については貴重品のため職員室に預けてください。保護者に連絡する場合のみ職員室で使用することができます。

お子様に緊急の用件等がある場合、お手数ですが児童館までご連絡ください。トラブル防止のため、ご協力お願いします。

登録フォーム　町公式LINE

秋の全道火災予防運動の実施について

119だより

全国統一標語　「火の確認　いい日を支える　いい習慣」

▼実施期間
10月15日㈫～10月31日㈭まで

▼サイレン吹鳴
19時から連続30秒間（上記期間中、実施）
中斜里、以久科、三井、峰浜、ウトロの各地区も同様に実施。

▼防火パレード
10月15日㈫　10:00～
消防署前で斜里大谷幼稚園幼少年防火クラブによる鼓笛隊演奏後、消防署前から知床斜里駅まで防火パレードを実施します。

消防署トレーニング機器利用申込を受付します

▼使用日時
令和8年10月19日㈪～令和9年3月24日㈬
【月・水・金曜日】13:00～16:00、18:00～19:30
【日曜日】10:00～12:00
※利用不可日時はトレーニングルーム前に掲示します。
※緊急車両出動時には利用不可となる場合があります。

▼利用者
事前登録制（定員20名）
※高校生以下を除く、斜里町在住の方に限る。

▼登録方法
申込用紙（消防署またはホームページに用意）に記載し、注意事項に同意・署名し消防署に直接持参提出していただきます。

▼申込受付期間
10月1日㈬9:00～10月9日㈮17:00まで

▼機器種類
リンカンベルトバイク（トレーニングバイク）、ダンベル・バーベル、プリチャーカールベンチ（上腕二頭筋）、ワイドベンチ（ベンチプレス）、マルチベンチ（多機能ウェートトレーニングベンチ）、フラットベンチ、クロストレーナー（※ルームランナーは故障のため使用できません。）

▼その他
その他詳細については
ホームページをご確認ください。

消防署HP

問 消防署 ☎0152-23-2435

公営住宅情報

公営住宅等の空室状況について

▼公営住宅等の空室状況（令和8年9月4日時点）

団地名	住　所	建設年度	間取り	空室の階数	空室数
ウトロ高原団地A棟	ウトロ高原56番地	H6	3LDK	1階	1
ウトロ高原団地A棟	ウトロ高原56番地	H6	3LDK	2階	1
ウトロ高原団地C棟	ウトロ高原57番地	R1	3LDK	2階	1
中斜里団地1棟	中斜里23番地	H12	2LDK	平屋	2

※3LDKの住宅については、2人以上で構成される世帯の方のみ受け付けております。（先着順）

特定公共賃貸住宅の空室状況について

▼特定公共賃貸住宅の空室状況（令和8年9月4日時点）

団地名	住　所	建設年度	間取り	空室の階数	空室数
かえで東団地5棟	青葉町54番地	S63	3LDK	1階	1

※特定公共賃貸住宅は、中堅所得者向けの住宅として、収入による制限がありませんが、月額所得により家賃の区分けがあります。
※特定公共賃貸住宅は、単身者の方でもご利用いただけます。（先着順）　**問 財政課 契約財産係 ☎0152-26-8214**

斜里高校の町外生徒等の下宿先を募集します！

斜里高校では令和９年度入学生のうち、町外からの進学者や町内でも通学が困難な学生を受け入れていただける下宿先（市街地・ウトロ）を募集しています。

斜里高校の魅力向上と教育環境の充実のために、町民の皆さまのご支援とご協力をお願いいたします。

▼募集要件

・原則、卒業までの期間、下宿生の受入が可能なこと
・１日２～３食を提供できること
・個室を１部屋提供できること
・トイレ、お風呂、洗濯機などを共同で使用できること

▼募集期間

【１次募集】 令和８年 10 月末まで
【２次募集】 １次募集終了後、随時

・下宿費用はいくらかな？
・他の要件が気になる　　など

詳細やご不明な点はお気軽に下記フォームまたはお電話でお問合せください。

問合せ・申込フォーム

問 教育委員会 学校教育係 ☎ 0152-26-8391

スマホ相談室のご案内

スマホの使い方や、操作方法に関する疑問や不安を解消するため、職員がマンツーマンで丁寧にサポートします。お気軽にお越しください！

▼日　時 ①10 月６日㈫、22 日㈬ 10:00 ～ 13:00
②10 月 30 日㈭　10:00 ～ 15:00

▼場　所 ①町立図書館　会議室前テーブル
②役場ウトロ支所　１階図書スペース
※のぼりが目印

▼参加費 無料（予約不要）

▼所要時間 １人あたり最大 30 分程度

▼持ち物 ・お手持ちのスマートフォン
・相談ごとに関する資料

※相談内容によっては、スマートフォン契約時の ID・パスワードが必要な場合があります。
※混雑時はお待ちいただく場合があります。あらかじめご了承ください。
※時間内での応対が難しい場合、お断りする場合があります。

スマホ相談室を出前講座で利用してみませんか？

スマホの基本操作やお困り事などを解決するお手伝いをデリバリーします！
申込みは、原則として町内に住んでいる、おおむね５人程度の団体、グループ等とします。
まずは、電話で相談してください！

問 総務課 情報システム係 ☎ 0152-23-3131



いきいき百歳体操 会場紹介！

斜里町にある百歳体操の会場をご紹介。それぞれに特徴があるので、あなたに合う会場を見つけて、ぜひ参加してみてください。



No.4：文光中央いきいきクラブ

参加者の声
体操をすることで、元気に過ごすことができています！

・毎週火曜日 13 時 00 分～
・10 ～ 13 名程度で実施
・体の体操、口の体操、ストレッチを１時間程度で実施しています
・初めての方も、少しだけやってみたい方もお気軽にお越しください

【住所】文光町 26 番地　文光中央自治会館

10月から国民年金保険料の育児免除制度が始まります！

実子、養子を育てている方は、育児のための免除制度を利用できます。
申請方法や詳細については、日本年金機構 HP をご覧いただくか、役場住民生活課医療年金係までお問合せください。

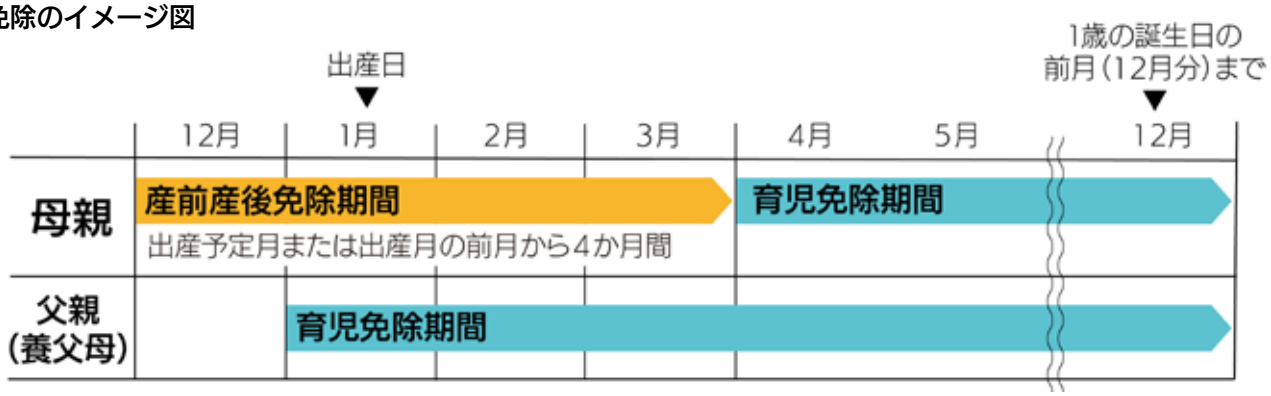
▼対象となる方

国民年金第１号被保険者の父母・養父母（自営業者、農業者、学生、無職の方など）
※所得要件はありません。父母ともに要件を満たす場合は、それぞれ利用できます。

▼免除される期間

令和８年 10 月１日以降、子（実子・養子）が１歳になる誕生日の前月まで
※実母で産前産後免除期間がある場合は、産前産後免除期間に続く期間が対象となります。

▼育児免除のイメージ図



▼制度のメリット

- 申請することで、月額 17,920 円（令和８年度）の国民年金保険料が免除されます。
- 将来の年金額は、納付した場合と同じように反映されます。

日本医療年金機構 HP

問 住民生活課 医療年金係 ☎0152-26-8314

秋の深まりと冬の訪れ

秋は、低気圧と高気圧が交互に通過して周期的に天気が変わることが多く、朝晩や日ごとの気温差が大きくなります。低気圧の通過後に流れ込む寒気は日に日に強まって、標高の高い山では雪が降り始める季節です。

気象庁では、季節の移り変わりをお知らせする情報を発表するため、全国で４４（北海道内は７）の山を対象に初冠雪の観測を行っており、オホーツク管内では斜里岳（標高１，５４７メートル）の初冠雪を観測しています。初冠雪の観測は、これまでは気象台職員が庁舎の屋上から目視で行っていましたが、今年からは気象レーダーの観測データや数値予報資料などから積雪の深さを計算した「解析積雪深」を使ったものに変更されます。これによって、天候等に左右されずに安定して初冠雪の判断が行えるようになります。

また、多くの方が夏タイヤで走行しているこの時期に峠などで雪が降るおそれがあるときは「気象解説情報」を発表して、積雪や路面凍結による交通障害への注意を呼びかけます。

初冠雪の記録

解析積雪深（今後の雪）
／積雪の深さを面的に確認できる「解析積雪深」＼

気象解説情報等
／防災上の留意事項をお知らせする「気象解説情報」＼

気象庁ホームページでご覧いただくことができますので、ぜひご活用ください。

問 網走地方気象台 ☎0152-43-4349

不正軽油とは関わりません！

10月は「不正軽油防止強化月間」です。詳しい取組みについては、北海道総務部財政局税務課ホームページよりご確認ください。

こんな時は「不正軽油ストップ110番」へ
・著しく安い価格の軽油を売り込んでいる業者がいる
・灯油や重油をトラックなどの燃料に使っているようだ
・不審な施設（場所）にタンクローリーが出入りしている
など

▼不正軽油ストップ110番
☎0800-8002-110

通報フォーム　道HP

問 オホーツク総合振興局 税務課 ☎0152-41-0613

水道ポータル登録相談会

令和7年3月から運用している斜里町水道公式アプリ「水道ポータル」では、使用水量・料金等をお手持ちのスマートフォンでいつでも・どこでも確認できます。また登録がお済みでない方、登録作業に不安な方は、お気軽にお越しください！

▼日　時　10月15日㈫、28日㈫ 10:00 ～ 12:00
▼場　所　斜里町役場1階会議室①
▼申　込　不要
▼持ち物　・お手持ちのスマートフォン
・ご自身のメールアドレスがわかるもの

※相談内容によっては、スマートフォン契約時のID・パスワードが必要な場合があります。

問 水道課 総務係 ☎0152-26-8384

釧路弁護士会おなやみごと相談（無料法律相談）のご案内

釧路弁護士会による無料法律相談「釧路弁護士会おなやみごと相談」が開催されます。
専門の弁護士がみなさんのさまざまな悩みごとの相談に応じます。身近な悩み、ささいな心配事でも構いません。「これは法律問題だろうか」と迷われている方も、ぜひご利用ください。

▼日　時　10月25日㈫ 14:00 ～ 17:00
▼場　所　役場1階　相談室
▼主　催　釧路弁護士会
▼予　約　必要。下記問合せ先にご連絡ください。
受付先：釧路弁護士会法律相談センター 0154-41-3444
※相談枠は6枠です。お早めにご予約ください。
※相談時間は一人20分程度です。

問 釧路弁護士会法律相談センター ☎0154-41-3444

有料広告





秋のトレイルベストシーズンに向けて

北海道でも暑い日が続いていますが、秋に向かうにつれて気温も徐々に落ち着き、９月から 10 月は秋晴れの日も多く、トレイル歩きに最適なシーズンを迎えます。10 月中旬から下旬には、トレイル沿線が色鮮やかな紅葉に包まれ、湖畔や山、湿原など、エリアごとに異なる秋の景色を楽しめるのは北海道東トレイルならではの魅力です。秋はハイカーのほか、レジャーで訪れる方も増えるため宿泊施設やキャンプ場は早めの予約がおすすめです。最新情報は北海道東トレイルのウェブサイトや SNS でお知らせしています。

残暑とヒグマに注意をして楽しもう

近年、北海道でも残暑の厳しい日が増えています。道東は比較的涼しい地域ですが、晴れた日には気温が高くなることもあるため、北海道だからと油断せず、こまめに水分・塩分を補給し、休憩を取りながら歩きましょう。また、トレイル全域はヒグマの生息地です。豊かな自然の象徴である一方で、ハイカーにとって決して油断できない存在です。北海道東トレイルではトレイル沿線のヒグマ情報の「見える化」や、対策ギアのレンタルを通じて、安全な旅をサポートしています。



問 北海道道東トレイル 川湯トレイルオフィス ☎080-2128-7689

特設行政相談所が開設されます

総務省による行政相談月間（９月～10月）の実施にともない、「特設行政相談所」が開設されます。国の仕事や手続き、サービス（道路・河川・年金・保険・雇用・公共交通機関など）に関する苦情やご意見・ご要望などをお聞きします。この機会にぜひご利用ください。

▼日　時
10 月６日㈫　13:00 ～ 16:00

▼場　所
ゆめホール知床　実習室１

▼担　当
行政相談員　森田　拓巳さん、合瀬　元貴さん

▼予　約
不要　相談を希望される方は、当日ゆめホール知床までお越しください。

問 住民生活課 住民活動係 ☎0152-26-8312

障がい者就職・雇用出張相談会開催のご案内

「オホーツク障がい者就業・生活支援センターあおぞら」では、障がい者の方の就職・雇用に関するお悩みについて、相談を受けます。相談は無料、秘密も厳守いたします。

▼日　時　10 月 26 日㈰　10:00 ～ 15:00

▼場　所　ぽると 21

▼申　込　事前予約制。相談を希望の方は、前日までに下記問合せ先までご連絡ください。

問 ぽると 21 福祉係 ☎0152-22-2525

斜里町公式
LINEお友だち募集中！
災害など緊急情報だけでなく、健康づくりやイベント情報などの役立つ情報を配信中！
LINE



じちれんだより

No.266
2026 年 10 月



不在日:土・日・月曜日

〒099-4192　斜里町本町１２番地 斜里町役場内　☎26-8312(住民活動係)

環境衛生部会　花いっぱい運動花だんコンクール審査発表

８月９日に部会役員５名で自治会の花壇審査を行いました。審査の前夜にやや強い雨が降り、ペチニアの花びらが雨にたたかれてしまいましたが、６月から７月にかけて、おおむね生育に適した気温が続いたことや適量の雨も幸いして順調に生育し、どの自治会も非常にきれいに花を咲かせていました。僅差ではありましたが、港西町は６年連続、文光中央自治会は、10 年ぶりの最優秀賞となったほか、５自治会が優秀賞となりました。おめでとうございます。

最優秀賞	港西町自治会
最優秀賞	文光中央自治会
優秀賞	光陽南自治会
優秀賞	豊倉北自治会
優秀賞	望岳自治会
優秀賞	豊倉西自治会
優秀賞	新光町自治会

▶港西町自治会





◀文光中央自治会

ウトロ観光地への防犯啓発のぼり旗を設置　防犯部会

防犯部会では、６月 27 日(土)に防犯部会役員４名でウトロ観光地への防犯啓発のぼり旗の設置を行いました。オシンコシンの滝駐車場に８本、オロンコ岩駐車場に６本、計 14 本を設置して、観光シーズンを迎え、車上ねらいの注意を呼びかけるものです。





児童福祉部会　子ども会 サマーキャンプ 2026





７月 25～26 日、みどり工房しゃりそよかぜキャンプ場でサマーキャンプを開催し、11 名の子どもたちが参加しました。みんなで力を合わせてテント設営を行い、夕食は野外炊飯でカレーライスを作りました。夜には花火や焚き火を楽しみ、キャンプならではの特別な時間を過ごしました。翌朝は、ホットサンドや目玉焼きの朝食作りに挑戦。最後は、広い芝生を元気いっぱいに走り回る「ポイポイバトラー(水鉄砲バトル)」で盛り上がりました。



斜里のまちで見つけた「発見」をご紹介します。

まち発見レポート



車いすを寄贈いただきました

8月、北日本コンピューターサービス株式会社様より、町内施設へ車いすをご寄贈いただきました。寄贈いただいた車いすは計7台で、町立図書館、斜里中学校、国民健康保険病院などに配備されました。今後、その他の町内施設にも順次配備される予定です。各施設では既存車いすの更新や増設として活用され、利用者の利便性向上につながることが期待されます。

この度のご寄贈、誠にありがとうございました。

川端家文書一式を寄贈いただきました

8月18日㈪、川端和子さんから知床博物館へ川端家の文書一式を寄贈いただいたことについて感謝状を贈呈しました。寄贈いただいた文書には、かつて戸長や郵便局長を務めた川端又三郎氏の公的な辞令をはじめ、斜里町史を紐解くうえで貴重な文書が含まれています。知床博物館では斜里町の歩みを後世に伝えていくための大切な資料として有効に活用させていただきます。

この度のご寄贈、誠にありがとうございました。





FMあばしりによる情報発信の強化

8月19日㈫、斜里町と清里町、株式会社LIAによる「包括連携協定」及び「災害等の発生時における緊急情報の放送に関する協定」の締結式が、網走市の株式会社LIA交流スペースで行われました。今後は、コミュニティ放送「FMあばしり」を活用し、地域イベントや観光情報の発信に加え、災害時の迅速な情報提供を強化します。相互に連携・協力しながら、地域活性化と住民サービスの向上に取り組んでいきます。

劇団四季による小学生向け芸術鑑賞事業「こころの劇場」開催

8月27日㈭、ゆめホール知床にて劇団四季による小学生向け芸術鑑賞事業「こころの劇場」が開催されました。当日は町内の小学校高学年児童が鑑賞し、迫力ある歌や演技に触れながら、真剣な表情で舞台を見つめていました。子どもたちは物語の世界に引き込まれ、本格的な舞台芸術の魅力を体感しました。「こころの劇場」は、町内外の多くの企業の協賛により無料で開催されています。







斜里小学校で「１日防災学校」を実施

8月28日㈮、斜里小学校で「１日防災学校」が実施されました。児童の防災意識を高め、安全に関する知識や行動力を身に付けることを目的に行われたもので、全校避難訓練のほか、学年ごとに防災学習に取り組みました。心肺蘇生の実技やAEDの操作、避難を想定した車いす体験、段ボールベッドの設営、火災を想定した煙体験を通して学びを深めました。もしものときに備え、防災への理解を深める貴重な機会となりました。







みなさんからの情報を募集しております。 **問 政策推進課 魅力創造係 ☎0152-26-7708**

表紙解説



７月30日㈭に開催した、斜里町立図書館みらいキャンパスお泊まり図書館の様子。

＼ いつでも、どこでも ／

24 時間

キャッシュレスで

納税できます！

詳細はこちら⬇

今月の納期

町　税

納期限…11 月 2 日㈪　口座振替日…10 月 26 日㈪

●税　目　国民健康保険料・介護保険料
後期高齢者医療保険料…４期分

水道料・下水道使用料

確認はこちら⬇

納期限・口座振替日…10 月 26 日㈪
「水道ポータル」で
料金や使用水量の確認ができます



[地域おこし協力隊リレーコラム Vol.18]

夏が終わり、２年目の始まり

今月の担当
富永（とみなが） 真衣（まい）



博物館に着任してようやっと1年。博物館では季節が一巡すると昨年と同じ講座や行事が始まりますが、同じに見えていつも新しいことの連続です。学芸員による出張授業や博物館クラブ活動にご一緒するほか、私が主体となってやるイベント等もちょこちょこ出てきました。ぜひおじろ通信や博物館ニュースレター・タンネウシを見てみてください！ 博物館でお待ちしております。

人の動き

〈8月末現在〉

■ 人口／10,214人（－５人）
男:5,070人（－３人） 女:5,144人（－２人）
■ 世帯／5,484世帯（＋10世帯）

ふるさと納税実績

〈8月分〉

● 件数　2,746件
● 寄付金額　65,533,800円
● 累計（R8年度）201,092,500円

100平方メートル運動の森トラスト

〈8月分〉

● 参加者　80人（件）
● 寄付金額　4,209,602円
● 累計（R8年度）18,025,642円

広報についてご意見お聞かせください！

アンケート

Q 1. 今月号でよかった内容を教えてください。
Q 2. 今後取り上げてほしい内容や企画はありますか？
Q 3. 広報に関するご意見・ご感想をお聞かせください。

回答方法（ はがき または オンライン ）

▽はがきにアンケートの回答を記入し、
〒 099-4192 斜里町本町 12 番地
斜里町役場 魅力創造係 宛　へ送付

マチイロ

「広報しゃり」が
アプリで読めます

オンライン
アンケートフォームは
こちらから

この広報紙は斜里町ホームページでもご覧いただけます。　https://www.town.shari.hokkaido.jp/（掲載写真はすべてカラーです）
■発行・編集／斜里町役場総務部政策推進課　☎ 0152-26-7708　〒 099-4192　北海道斜里郡斜里町本町 12 番地　■印刷／星印刷工業株式会社